

熊本地震にも
負けんばい！



入学式の様子
「夢と希望を胸に、5期生の
新しい挑戦がスタート！」



*水稲の播種と
浸水作業のようす*
「お米作りの第一歩。
種籾にしっかりと水を
吸わせます」



いつもORGANIC SMILEへ温かいご支援・ご
協力をいただき、心より感謝申し上げます。
このたび熊本で被災された皆さまに、心より
お見舞い申し上げます。幸い学校に大きな被害
はありませんでしたが、在校生や卒業生の中
には被害を受けた方もいらっしゃいます。私たち
も仲間と支え合いながら、生徒や生産者の力と
なれる学びを続けてまいります。被災地の一
日も早い復旧・復興を願い、引き続き熊本へ
のご支援をよろしくお願いいたします。

月別カリキュラム活動報告

4月は入学式の後、さっそくBLOF理論の核
心である「なぜ今、BLOFなのか？」の講義から
スタートしました。お昼のランチ交流会では全
国から集まった仲間たちが打ち解け合い、教室
の雰囲気は一気にあたたかなムードに。さらに
午後からは植物の命の源である「光合成と植物
生理」「太陽熱養生処理と微生物の力」につ
いて深く学び、続く「お米の栽培」の授業では、
座学とともに実際に種籾を水につける「米の浸
種（しんじゅ）」や「播種（種まき）」作業を
行い、米作りへの理解を深めました。

初月はそれぞれの疑問を解消しながら、こ
れから深まる有機栽培への期待を大きく膨ら
ませたスタートとなりました。

続く5月。「土壌医」の授業では、皆でディ
スカッションをしながら楽しく頭を動かしま
した。その後、植物の健康を力強く支える「ミ
ネラル」や、高品質・多収穫に直結する「ア
ミノ酸」についての専門的な講義を受講。さ
らに、土の中で大活躍する「微生物」の不思議な力
について深く掘り下げていきました。実習では、
実際に「微生物の培養」を行い、ふかふかの土
をつくるための土づくりや、畑での定植作業に
みんなで心地よい汗を流しました。

6月に入ると、学びはより科学的なアプ
ローチへとステップアップ。専用の分析機器を駆
使して畑の土を測定する「土壌分析の一連の流れ
と機器の使い方」をみっちり学習していただ
きました。栽培を感覚に頼るのではなく、弾き
出した分析データをもとに、ノートPCを広げて
次へのステップである「施肥設計」につなげて
まいりました。どの作業もみな真剣に取り組
み、意見を交わす姿は、次世代の有機農業を担
う熱気に満ちあふれていました。そして、6月
最大のハイライトといえば一大イベントの「田
植え実習」です！天気にも恵まれ、泥まみれに
なりながら、BLOF理論をもとにした田の土の
感触の違いを足の裏、手のひらで感じながら、
一本一本の苗を丁寧に田んぼへと植え付けて
いきました。

本格的な夏を迎えた7月は、有機農業の命
とも言える「堆肥」について徹底マスター。
「堆肥づくりや腐植についての具体的な活用
事例」を深く学び、さらに知識の引き出しを
増やしました。そして実習では、これからの
栽培の成否を分ける超重要プロセス「太陽熱
養生処理」の作業と、実際の「堆肥作り」に挑
戦！
夏の暑さに負けず、最高の土壌を目指してエ
ネルギー全開で取り組む皆さんの熱量は本
当に素晴らしく、応援する私たち事務局も
自然と力が湧いてきます。これほどディ
ープなプロの技術を、最高の仲間たちと笑
顔でクリアしていく受講生の皆さん。土が
みるみる育っていく手応えを感じながら、
私たちはこの暑い夏を共に全力で駆け抜
けています！

土壌分析のようす
「勘に頼らない農業へ。
土の中の学養バランスを
科学的に分析」



太陽熱養生処理のようす
「夏の太陽光を利用して
害虫を防ぎ、
ふかふかの土を作ります」



有機の学校ORGANICSMILE 2026年度 5期生 現在のようす

桜が美しく咲き誇る春、今年もやる気と希望
に満ちた「5期生」の仲間たちが有機の学校へ
入学しました。早いもので数ヶ月が経ち、現在
はBLOF理論（生態系調和型農業理論）に基
づく、科学的・客観的な有機農業を熱心に学
んでいます。

最初は緊張気味だった生徒たちも、土に触
れ、共に汗を流すなかで絆を深め、今では講
義や実習のたびに、有機栽培について熱く語
り合う姿が見られます。

当校では、自然の摂理を科学的に理解し、環
境を守りながら、美味しく学養価の高い農産物
を安定して栽培できるよう、一流の講師陣によ
る座学と実践的なカリキュラムを用意してい
ます。1年間の学びと実践を通して、それぞれ
が思い描く持続可能な未来へ進めるよう授業
を行っています。

皆様のご支援により、本校からは毎年、新
たに有機農業を始める元気な卒業生が誕生し
ています。卒業後も「有機の絆」は途切れるこ
となく続き、安心・安全で学養価の高い有機
野菜を皆様のもとへお届けできるよう、一同
頑張っています。

これからもORGANIC SMILEの活動への温
かい応援を、どうぞよろしくお願いいたします！

田植えのようす
「泥の感触を確かめなが
ら、みんなで一本一本
丁寧に苗を植えました」



有機の学校 卒業生への インタビュー！

第2期卒業生
吉田 洋樹さん
千芳子さん

『農業の道へ』

くさっかけは

仲間の一言からく

私たちが2023年の春、「有機の学校」へ入学を決めたきっかけは、研修の同期（「有機の学校」1期生）が「BLOF（プロフ）理論」という土づくりの凄さを楽しもうに熱弁している姿を見て、「なんだか面白そう！」と夫婦でワクワクしたのが始まりです。

当時受けていた研修は現場作業が中心だったため、「有機の学校」で座学として理論を学び、それを自分の畑で実践できるカリキュラムはとても魅力的に感じられ、夫婦で入学を決意しました。



『理論と実践』 科学的な土づくり への挑戦く

「有機の学校」での授業はどれも内容が濃く、情報量も盛りだくさん！正直、すべてを記憶できているわけではありませんが（笑）、「基本に忠実に」をモットーに日々畑に向き合っています。

以前は「有機栽培は牛糞や鶏糞、石灰をだいたいこれくらい撒く」というアバウトなイメージを持っていました。しかし、BLOF理論では植物生理に基づき、作物ごとに必要な窒素量やミネラル量が数値として明確に示されます。

私たちは毎年、畑の準備に入る前に必ず「土壌分析」を行い、そのデータをもとに施肥（肥料）設計を組み立ててから作付けを行っています。また、迷った時にはいつも指導員の先生方にアドバイスをいただながら、現場での対応力を少しずつ身につけています。

『喜びの収穫』 く甘くてエグ味のない さつまいもく

そんな基本を忠実に守り続けたおかげで、昨年のさつまいもは「甘くてエグ味がなく、皮まで薄くて美味しい！」と、お客様からたくさんのお声をお声をいただくことができました。

その年の気温や降水量といった自然の恵みはもちろんですが、科学的な土づくり（BLOF理論）の成果がしっかりと実を結んでいるのだと実感しています。

『これからの思い』

これからも基本を大切にしながら、試行錯誤と工夫を重ね、皆様に「美味しい！」と笑顔で喜んでいただける作物作りに励んでまいります。南阿蘇の恵みが詰まった自慢の作物を、ぜひ楽しみにしていてくださいね！



【企画・編集】

ORGANIC SMILE事務局

〒861-3455

熊本県上益城郡山都町北中島2850-6

WEB: <https://organic-smile.org>

お問い合わせ:

mail@organic-smile.org

NPO法人 ORGANIC SMILE



オンラインイベント開催！！

『ORGANIC SMILE 5年目の報告』

5年という節目を迎え、ORGANIC SMILEも講師陣やカリキュラムの充実度が高まりました。これまで、有機の学校を応援をいただいた皆様に、卒業生を中心にORGANIC SMILEの「これまで」を報告すべくオンラインイベントを開催いたします。イベントへの参加申込みは右のQRコードからお申込みください！***▶

